

2025年6月1日付組織数

2,632名 (前月比+10名)

2025年1月1日付組織数2,652名



土建国保の方は必ず 設立前に相談を
法人化は東京土建へ



発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 染矢 憲広
ホームページ
https://www.dokenkodahiga.jp



5月1日に第96回三多摩メーデーが井の頭公園西園競技場にて開催されました。全体1500人が集まり、支部からは41人が参加しました。支部では、昨年の「8hourTシャツ」に引き続き今年は「8hourキャップ」をしました。

三多摩メーデー
睡眠・労働・自由
8hourの実現を
「労働者の団結で生活と権利を守ろう」とメーデー宣言を採択し、吉祥寺の街へデモ行進に繰り出しました。



↑おそろいの帽子でPR



↑対象者訪問で成果を獲得

春の仲間づくり月間の野火止分会では、活発な奮闘お疲れさまでした。野火止分会では、活発な

ボウリング大会を開催しました。今後、ファミリー層向け、特に小さい子供たちが喜びそうなレクを積極的に計画していきます。子供たちの参加者が増えれば、その分付き添いの親御さんの人数も増えていきます。そのチャンスを活かして、分会活動の活性化へ結び付けていきたいです。

「小平東村山」が100号の発行を迎えました。おめでとうございます。発行に関わった方々には感謝感激でございます。▼「小平東村山」は支部の活動を伝える重要な機関紙です。今ではSNSの普及で様々なメディアが存在しますが、毎月発行されて手元に届く新聞というのは貴重なものです。今後も「継続は力なり」の精神で200号300号と発行数を伸ばしていきたいでしょう。▼私も分会新聞をバンバン発行していきたいです！とは中々いかず、去年は年間で2号の発行に留まりました。実際に新聞を作ってみると中々難しく、思ったよりセンスが必要で発行までの道のりは険しいです。一つの記事を書くだけでも苦労します。今まさにこの4500字程度の記事に四苦八苦しています。普段何を考えて生きてるんだろう、刺激のない人生なのかああ等と考えつつ、「小平東村山」が100号を迎えたことはすごいことだと改めて感じております。▼教宣部員として今後ともより良い新聞作りにも携われるよう努力していきますので、皆さんもぜひ、毎号目を通してください。【上宿・小澤】

101 春の仲間づくり月間 目標超過達成 名の新しい仲間を迎える



↑個々の強みを活かして目標を超過達成した上宿分会

春の仲間づくり月間が5月末で終了、組合員拡大・組織強化を目指して支部と各分会が一体となって最後まで奮闘を続けました。その結果、新規加入者の支部目標93名のところ成果101名となり、目標を超過達成することができました。各分会においても10分会中7分会が目標を達成し、10分間群会議の推進や分会レクの開催など組織強化運動も大きな進展をみせました。

春の仲間づくり月間の野火止分会では、活発な



組織部長 河西 康弘さん

野火止

地道な活動が達成への近道 家族向けレクで分会を活性化

主婦の会メンバーや分会四役の皆さんが行動をけん引してくれたこともあり、目標を超過達成することができました。仲間づくり月間の行動日は、19時前後に6人くらいがセンターに集合し、2名一組で組合員訪問に取り組みました。効果的な訪問と相手方への配慮も考え、必ず事前に電話連絡をしてからお宅

春の仲間づくり月間 最終結果

分会	目標	成果
花小金井	6	3
小平東	7	7
美園	7	7
一ツ橋	6	3
上宿	6	7
小川	6	1
野火止	7	9
柳瀬	6	10
北山	6	2
南	7	9
事業所・直属	29	43
合計	93	101

青年部	5	5
主婦の会	20	8
けやきの会	10	未集約

6月以降に予定している分会企画

分会	企画
美園	日帰りバス旅行 さくらんぼとワインと温泉を楽しむ旅
一ツ橋	日帰りバス旅行 群馬方面へさくらんぼ狩り
上宿	後継者交流会
小川	BBQ大会
柳瀬	後継者交流会

仲間の結集がすすむ 月間を活用して参加を呼びかけ



↑一ツ橋分会（左）と花小金井分会（右）

仲間づくり月間では、セレクト3と題して、分会による交流企画の後押しを行いました。すでに花小金井分会と野火止分会ではボウリング大会を開催し仲間の繋がりを深めています。また一ツ橋分会では毎月1回の後継者交流会の開催を決定、今後さらに仲間の輪をひろげていくことが期待されます。その他の分会でも、6月以降に続々と交流企画を開催予定です。



↑老若男女で盛況だったボウリング大会

用水路

「小平東村山」が100号の発行を迎えました。おめでとうございます。発行に関わった方々には感謝感激でございます。▼「小平東村山」は支部の活動を伝える重要な機関紙です。今ではSNSの普及で様々なメディアが存在しますが、毎月発行されて手元に届く新聞というのは貴重なものです。今後も「継続は力なり」の精神で200号300号と発行数を伸ばしていきたいでしょう。▼私も分会新聞をバンバン発行していきたいです！とは中々いかず、去年は年間で2号の発行に留まりました。実際に新聞を作ってみると中々難しく、思ったよりセンスが必要で発行までの道のりは険しいです。一つの記事を書くだけでも苦労します。今まさにこの4500字程度の記事に四苦八苦しています。普段何を考えて生きてるんだろう、刺激のない人生なのかああ等と考えつつ、「小平東村山」が100号を迎えたことはすごいことだと改めて感じております。▼教宣部員として今後ともより良い新聞作りにも携われるよう努力していきますので、皆さんもぜひ、毎号目を通してください。【上宿・小澤】



↑後継者対策部も本紙100号を祝福

後継者レク

子供も大人もはじける笑顔

日帰りバスツアーに74名が参加

後継者対策部が5月25日(日)に日帰りのバスツアーを開催し、全体74名が参加しました。心配された空模様も日中には回復し、大人も子供も楽しめる大満足の一日となりました。

【後継者対策部長・山内勝行】先日、毎年恒例となっている春の後継者対策部主催のレクを開催しました。今回は「さくらんぼ狩り&信玄餅の詰め放題ツアー」です。例年なら開催日ギリギリまで参加者確保のための声掛けをしていましたが、今年は4月中旬にはすでに定員に達し、キャンセル待ちも出るほどの盛況ぶ

分会の垣根をこえた交流

今回は大型バス2台で総勢70名オーバーでの企画になり、分会の垣根をこえた交流が楽しめました。最初のさくらんぼ狩りは30分食べ放題。始める前

た。最初のさくらんぼ狩りは30分食べ放題。始める前は、ハイジの村に移動し、バイキング形式の昼食。昼食後は、1時間ぐら

は時間が少し長いようにも思いましたが、いざ始めると低い所になっているさくらんぼ、脚立に登らないと取れない所にあるさくらんぼと、あつという間に時間が経っていました。自由時間があつたので、イジの村の散策を行い、私は子供と一緒に遊具広場で遊んでいました。昼食後のバス移動の道中では、各バスで抽選会を実施。子供景品の一等「流しそうめんキット」に当選した子供も喜んでいたり、大人景品の一等「お米4キロ」に当選した大人も喜んでいたり、大いに盛り上がりました。

信玄餅詰め放題に挑戦

信玄餅の詰め放題では、詰め込む袋を広げて引く張って、限界まで大きくしてから詰め込み開始。パンパンに詰め込んだせいで、口を縛ってから袋が破けるハプニングもありましたが、大人も

「9月のこだひが会に是非参加を」

子供も貴重な体験を楽しんでいました。平均は8個程度らしいですが、一号車には20個以上詰めた方が2人もいてビックリです。次回の後継者対策部主催のイベントは、若手組合員限定の交流会「こだひが会」を9月に予定しています。皆さんとまた顔を合わせられるのを楽しみにしています。



ぼったくいの世界周冒険日記 Final

これまで旅の新聞を読んでくださった皆様、誠にありがとうございました。突然の最終報告となります。私は今現在、花小金井で旅人が集まる喫茶店を経営しています。建築業で貯金したお金でお店を始め4年が経とうとして

5年半の連載 ここに完結...
たくさんの出会い 繋がりに感謝

【青年部 國崎大志】

子ども達に建設業の魅力を伝える

こだいら環境グリーンフェスティバル

小平中央公園にて『こだいら環境グリーンフェスティバル2025』が5月11日(日)に開催され、東京土建のけやきの会12人が参加、巣箱づくり体験の講師として75人の子供達の木工指導を行いました。本イベントの巣箱



↑巣箱づくり

づくりは、小平市が推進する『小鳥がくるまち』活動の一環として取り組まれており、子ども達が作成した巣箱は秋ごろに市内の緑地に設置される予定となっています。

参加した子どもの保護者からは「家庭ではできない経験ができてありがたい」などの感想が寄せられ、子ども達にもづくりの楽しさを伝えることができました。

東村山子どもまつり

5月11日(日)に青葉小学校で『第45回東村山子どもまつり』が開催されました。東京土建は、青年部が実行委員会の一員として運営の一端を担



↑複数人を一人で指導

求人情報

【塗装】

友信

Tel 090-333131

1575 ◆担当:山田

条件等...なし

【外構】

(株)ワイズ興業

Tel 080-65461

6415 ◆担当:藤本

条件等...60歳以下

※お申込みの際は担当者まで直接ご連絡

ください。求人情報

については支部へ問

い合わせください。



詳細は下記QRコードへ

第3回 こだひが王将杯
今年もあのプロ棋士が参戦!
2025年 7月27日(日)
会場:支部事務所2階
参加費:大人1000円
※初級者大歓迎
※小学生以下は参加費無料
※お申込み・問い合わせは担当:吉岡まで
(042-342-2846)